

特集2  
防災

# 東淀川区は水害のリスクが高く、

東淀川区は淀川と神崎川・安威川に挟まれた地形であり、海拔の低い地域も多いため、大阪市内でも水害のリスクが高いエリアです。淀川が氾濫するほどの大雨の場合は、区内のほぼ全域が浸水します※。安否確認の方法を決めておく、食料や必要な物を備蓄する、避難経路を確認するなど、日頃から災害に備えておくことが大切です。

※浸水深の範囲は、ハザードマップ(東淀川区版)をご確認ください。



平成30年9月台風21号の被害状況(区役所)

平成25年9月台風18号の淀川・神崎川の状況

## 台風が来る前にすること



- ① ハザードマップの確認
- ② 気象情報の確認
- ③ 台風の進路確認
- ④ 非常持ち出し袋の準備
- ⑤ 土のうの準備
- ⑥ 家の周辺の点検
- ⑦ 側溝の掃除
- ⑧ 植木鉢をなおす
- ⑨ 物干し竿をおろす
- ⑩ カーテン、雨戸を閉める

## 台風が来た時にすること



- ① 外出は控える
- ② 屋外の作業は控える
- ③ 川には近づかない
- ④ 安全な建物内にとどまる
- ⑤ 最新の台風情報を確認



## 台風が来た後にすること



- ① 自宅に被害がないか確認・点検
- ② 被害があった場所の写真を撮る
- ③ 台風で出たごみの処理  
【東北環境事業センター ☎6323-3511 に相談・依頼】  
※必要なもの【災害で出たごみの写真・被災証明書】
- ④ 被災証明書の申請【区役所で申請】※証明書が必要な方のみ  
※申請に必要なもの【被害場所の写真・ご本人確認ができるもの・印鑑(認印)】